

BCP(事業継続計画)とは

BCP(事業継続計画)とは、企業が地震や大火災、新型インフルエンザの大流行などの緊急事態に備えて、普段から『緊急時にどの事業を継続させるのか?』や、『そのために何を準備し、どのように継続するのか?』などを検討し、企業にとって中核となる事業を継続するための対策などを取りまとめた計画のことをいう。

BCPを策定している企業は、流行のまん延期などにおいても、感染防止策の実施により、従業員への感染拡大を抑えることができ、企業の存続にとって中核となる事業を必要最小限のレベルで継続することができる。

こうした的確な対応を行うことで、取引先などからの信頼を維持ことができ、場合によっては信頼の向上につながることもある。

(出典:中小企業庁)